

## 平成 30 年度 第 1 回 学校協議会まとめ

大阪府立泉北高等支援学校

- 【1】 実施日時 平成 30 年 7 月 13 日（金）午後 3 時 45 分～午後 5 時 00 分
- 【2】 実施場所 本校応接室
- 【3】 出席委員 田村 仁彦氏（元堺市立上神谷支援学校 校長） 協議会会長  
八田 忠敏氏（元社会福祉法人コスモス理事長） 会長代理  
松林 利典氏（堺市障害者就業・生活支援センター センター長）  
黒田 葉子氏（大阪府立泉北高等支援学校前 PTA 会長）  
井上 直子氏（堺市子ども相談所長）  
島村 俊樹氏（堺市立上神谷支援学校校長）

### 【4】 内 容

#### ① 開会(教頭)

配布資料を確認  
本日の協議会の成立を確認  
会長を承認

#### ② 校長挨拶

#### ③ 会長挨拶 委員の紹介

#### ④ 協議

##### (1) 学校運営協議会について

校長より趣旨説明

##### (2) 平成 30 年度学校経営計画について

- インクルーブ教育を見据えた各コースの教育課程、授業内容の充実
- 支援教育力の向上
- 安心して学校生活をおくるための学校づくり

- 意 見
- ・ 中学校、中学部との個別の教育支援計画について、連携がうすいのではないか、保護者まかせになってはいないか。
  - ・ 堺市内の中学校で、個別の教育支援計画について取り組みがすすんできている。  
⇒本校として中学校、中学部との関係づくりを積み上げ、実際の運用を高めたい。個別の教育支援計画については、保護者のものであるため、保護者の責任において引き継ぎが必要になっている。また、今後の啓発をすすめる。
  - ・ 大雨時の休校措置、地震発生時の対応について、堺市では通学バスを

近くの小中学校に入れてトイレ休憩がとれるようにしている。

- ・休校措置の連絡体制が不十分であった。  
⇒電話連絡以外に、HPへの掲示を考えたい。
- ・部活動について、障がいが軽度の生徒しか参加できていない。
- ・センター的機能を発揮するために、堺市で関係する学校が集まりブロック会議を行おうとしている。
- ・個別の支援計画について、堺市の福祉はアイファイルを作成し、次の支援につなぐようにしている。
- ・社会の中で、いかにみんなと生きていくか課題である。
- ・本校生徒の増加による過密、過大は問題である。
- ・クラブ活動に直接参加できるのは全員できないが、他の人は応援することができる。それをもって参加と考えることもできる。
- ・卒業後の就労に関して定着支援を行っている。本校生徒との在学中から顔が見える関係を今後も続けていく。

### (3) 教科書選定について

今年度使用教科書についての説明と報告

- ⑤ 保護者からの意見書、校長Dメールについて  
無しの旨を教頭から報告

#### ⑥ 会長まとめ

学校で取り組もうとしていることがあまり盛りだくさんになり、学校自体がしんどくならないように、学校運営をすすめていただくことを願っている。

#### ⑦ 校長より謝辞

#### ⑧ 事務連絡

次回、第2回協議会は、11月9日（金）15:30に開催予定